

令和7年度森林環境譲与税の使途について

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績	進捗状況	事業の目的・効果
		(A)+(B)+(C)	(A)うち令和7年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち基金取崩額（千円）	(C)うち他の財源（千円）				
森林整備の推進	林道整備事業	825	825	0	0	大雨や重機の通行の影響により破損した林道等の補修等	・林道鍾乳洞線の修繕のための測量・実施設計 ・林道鍾乳洞線の修繕（延長1,510m）	大雨により路面、路肩等が崩壊した林道富大線の改修、林道鍾乳洞線の修繕を実施	路面、路肩が崩壊して通行上危険を伴っていた林道鍾乳洞線の修繕を実施することで、森林整備の促進につながった。
森林整備の推進	林地台帳管理システム推進事業	0		0	0	平成31年4月から施行された林地台帳制度に基づき、森林の所有者・境界を把握し、市有林の施業推進を図るため導入している林地台帳管理システムの保守業務委託	・森林整備業務委託の設計に活用 ・意向調査実施済箇所の情報収集に活用 ・林地台帳の閲覧又は写しの交付に活用	毎年、継続的に林地台帳管理システムの保守業務委託を実施	林地台帳管理システムのデータの入替作業等の対応を行い、より精度の高い所有者・境界情報に整理することで、森林整備の促進につながった。
森林整備の推進	森林経営管理システム推進事業	66	66	0	0	平成31年4月から施行された森林経営管理法に基づく、適切な経営管理が行われていない森林所有者への意向調査の回答において、市による経営管理を希望する所有者の民有林の現地調査を実施し、森林カルテを作成して送付	森林現地調査を行うためハンディGPS購入 1台	全市の森林所有者への意向調査を令和3年度まで実施し、市による経営管理を希望している所有者の民有林について令和5年度、令和6年度、令和8年度にかけて現地調査、森林カルテの作成・送付を実施	森林の多面的機能の発揮のためにも、民有林における適切な経営管理が必要であり、市による経営管理を希望している所有者の民有林について現地調査を実施するためハンディGPSを備え令和8年度の現地調査に向けて準備を行った。
森林整備の推進	民有林等活性化推進事業	4,502	4,502	0	0	間伐、下刈り等の森林整備や北海道の補助事業で森林整備を行う団体に対して経費の一部を補助	間伐、下刈り等の森林整備への補助 ・保育間伐：3.26ha ・下刈り：132.82ha ・植栽：37.64ha 北海道の補助事業における森林整備への補助	私有林で行う間伐、下刈り等の森林整備に対して毎年、継続的に経費の一部の補助を実施	私有林で行う下刈りに対して経費の一部を補助することで森林所有者67名分の民有林における適切な森林整備の促進につながった。
森林整備の推進	民有林等活性化推進事業	3,860	3,860	0	0	森林組合が管理する林業専用道等の改良、修繕の経費の一部を補助	林業専用道等の改良、修繕への補助 ・路面整正延長6,560m ・砂利敷き148.5㎡ ・草刈延長71,250m	災害等で通行不能となった林業専用道等の復旧や軟弱地等の改良に対して毎年、継続的に経費の一部の補助を実施	林業専用道等の改良、修繕に対して経費の一部を補助することで森林所有者293名分の民有林における適切な森林整備の促進につながった。
人材育成・担い手確保	人材育成・担い手確保育成支援事業	1,360	1,360	0	0	人材育成機関である道立北の森づくり専門学院の学生募集などのPR活動	学生募集などのPR ・街頭放送：90日間放送 ・路線バス車内放送：4か所のバス停留所で放送	毎年、継続的に道立北の森づくり専門学院の学生募集などのPRを実施	道立北の森づくり専門学院の学生募集などのPRを行うことにより、令和8年度の入学者18名の林業・木材産業における人材育成・担い手確保につながった。
人材育成・担い手確保	人材育成・担い手確保育成支援事業	6,926	6,926	0	0	林業機械を導入する林業事業体、林業従事者に対して経費の一部を補助	林業機械導入への補助 ・大型林業機械：1件 ・中型林業機械：4件 ・小型林業機械：1件	林業機械を導入する林業事業体や林業従事者に対して毎年、継続的に経費の一部の補助を実施	林業の担い手の確保・育成を支援するために6件の林業機械の導入に対して経費の一部を補助することで林業事業体等の体制強化を図り、効率的な森林整備の促進につながった。
人材育成・担い手確保	人材育成・担い手確保育成支援事業	311	311	0	0	林業に新規就業する労働者や雇用主のコストの軽減を図り担い手の確保や育成を促進するため、森林施業の新しい担い手となる新規就業者等が従事する際に必要な装備品・機械機器の導入や専門知識等を取得するための講習・資格費用を支援	林業新規就業者等への補助 ・機械器具導入：3件 ・講習受講・資格取得1件	装備品・機械器具導入や専門知識等を取得するための講習受講・資格取得する林業新規就業者等に対して毎年、継続的に経費の一部の補助を実施	林業新規就業者等を支援するために1件の装備品・機械器具導入、講習受講・資格取得1件に対して経費の一部を補助することで林業の担い手確保や育成の促進につながった。
木材利用の促進	森林認証協議会負担金	232	232	0	0	森林認証の継続的な運用を図るため本市を含む上川管内の市町村、森林組合、企業等で構成される上川森林認証協議会に対する負担金	令和元年9月5日に上川森林認証協議会としてSGEC森林認証取得	今後も森林認証の普及を進めていく必要があるため、毎年、継続的に上川森林認証協議会に対して負担金を負担	上川森林認証協議会に対する負担金により、本市の市有林が適正な森林管理や環境保全への配慮に関する一定の基準に基づいた森林として認証され、森林整備に向けた体制強化につながった。
木材利用の促進	地域木質バイオマス利活用促進事業	3,460	3,460	0	0	薪ストーブ、ペレットストーブを導入する市民や事業者に対して経費の一部を補助	薪ストーブ、ペレットストーブ導入への補助 ・補助件数：18件	薪ストーブ、ペレットストーブを導入する市民や事業者に対して経費の一部の補助を実施	18件の薪ストーブ、ペレットストーブ導入に対して経費の一部を補助することで地元産木質バイオマスの利活用の促進につながった。
木材利用の促進	うぶごえへの贈りもの事業	8,660	8,606	0	54	小さいころから地場産品に親しんでもらうことを目的として、出生児に道内産カバ材で製作した木製の皿とスプーンを贈呈	木製の皿とスプーン贈呈1,365件	毎年、継続的に出生児に道内産カバ材で製作した木製の皿とスプーンを贈呈	1,365人の出生児に道内産カバ材で製作した木製の皿とスプーンを贈呈することで、木材利用の促進及び森林・林業の普及啓発の促進につながった。
木材利用の促進	旭川市立大学施設整備事業	20,000	20,000	0	0	公立大学法人旭川市立大学が新学部内の市民が利用するスペースに道産材で製作する旭川家具を導入する費用の一部を補助	旭川家具導入費用の補助 1セット	新学部「地域創造学部」の開設である令和8年4月に合わせて旭川家具を導入	学生や市民が利用するスペースの道産材家具の導入により道産木材の利用促進につながった。
木材利用の促進	国内都市交流事業	110	110	0	0	姉妹都市提携10周年記念事業として道産木材で製作した記念品を南さつま市に贈呈	道産材木製盾を贈呈 1件	令和7年で10周年を迎える記念として旭川の風景をレーザー刻印した道産材木製盾の贈呈式を実施	道産材木製盾の作成により道産木材の利用促進につながった。
木材利用の促進	マイセン展示事業	6,800	1,800	0	5,000	寄附を受けたマイセンコレクションをステーションギャラリーで展示するために道産木材の展示棚を製作	道産材展示棚を作成 7台	令和7年12月17日から令和8年2月6日まで旭川市役所総合庁舎2階臨時窓口スペースにて開催したマイセン展示会にて、道産材の木材を活用した展示棚を設置	道産材木製展示棚7台の作成により道産木材の利用促進につながった。
木材利用の促進	教育振興事業	254	254	0	0	令和7年度旭川市教育奨励賞受賞者に対し記念品として道産材の木材を使った表彰盾を贈呈	・道産材木製表彰盾を贈呈 11件（8個人、3団体）	令和8年3月26日に教育奨励賞受賞者に道産材木製盾を使用した表彰盾を贈呈	道産材木製盾の作成により道産木材の利用促進につながった。
木材利用の促進	庁舎管理事業	22	22	0	0	総合庁舎に導入済の道産材で製作された旭川家具の修繕	椅子1脚を修繕	旭川市役所9階展望ラウンジ椅子座板に道産材を使用し交換	旭川家具の修繕に伴い道産材の部品交換により道産木材の利用促進につながった。
木材利用の促進	管理事務事業	198	198	0	0	旭川市貢献賞への表彰記念品として、道産材の木材を使った額縁を製作し贈呈	表彰状を入れる道産材額縁を作成し6人に贈呈	令和7年11月25日に旭川市貢献賞受賞者に道産材木製額縁を贈呈	道産材木製額縁の作成により道産木材の利用促進につながった。

令和7年度森林環境譲与税の使途について

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績	進捗状況	事業の目的・効果
		(A)+(B)+(C)	(A)うち令和7年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち基金取崩額（千円）	(C)うち他の財源（千円）				
普及啓発	木材利用・普及啓発推進事業	42	42	0	0	市民向けに森林・林業の現場や施設の見学を行う森林教室を開催	森林教室の開催：3回 ・第1回きのこ栽培体験30名、第2回きのこ栽培体験30名、第3回植栽体験4名	継続的に市民向けに森林・林業に関する教室等を実施	市民向けに森林教室、植栽体験を実施することにより、参加者64名に対して森林・林業の普及啓発の推進を図った。
普及啓発	木材利用・普及啓発推進事業	1,399	1,399	0	0	小学生に森林内で生態系や自然環境について学習してもらうため、小学校と連携した森林体験授業を開催	小学校森林体験授業の開催：8回 ・4校 341名 ・森林、製材工場、北の森専門学院などを訪問	毎年、継続的に小学校と連携した森林体験授業を実施	小学校と連携した森林体験授業を開催することにより、小学生341名に対して森林・林業の普及啓発の推進を図った。
普及啓発	木材利用・普及啓発推進事業	199	199	0	0	木育や林業・木材産業等への就職、進学への関心の向上につなげるため、漫画により林業について紹介した普及啓発教材の作成	普及啓発教材の作成 ・リーフレット1,000部 ・クリアファイル1,000部	木育や林業・木材産業への就職、進学への関心の向上につなげるため、毎年、継続的に普及啓発教材を作成	普及啓発教材を作成することで、森林・林業の普及啓発の推進につながった。
普及啓発	民有林等活性化推進事業	781	781	0	0	間伐材や未利用木材などの利活用推進を目的とし、市民等を対象とする講習会等の開催を行う団体に対して経費の一部を補助	講習会等の開催への補助 ・きのご原木栽培講習会1回 ・リース作り講習会1回 ・ワークショップ1回	間伐材や未利用木材などの利活用推進を目的とし、市民等を対象とする講習会等の開催を行う団体に対して経費の一部を補助	講習会等の開催に対して経費の一部を補助することで森林・林業の普及啓発の推進につながった。
普及啓発	旭川市営農改善推進協議会負担金	790	790	0	0	旭川市内の関係機関・団体が構成され農林業の振興に係る事業を行う、旭川市営農改善推進協議会に対する負担金	森林・林業の普及啓発PR ・「森林（もり）の市」への出展 ・「北の恵み 食べマルシェ」への出展	令和3年6月16日に旭川市営農改善推進協議会の中に森づくり専門部会を新設 今後も森林整備・人材育成・担い手確保・木材利用・普及啓発の推進を図るため負担金を負担	「森林（もり）の市」や「北の恵み 食べマルシェ」においてチェンソーデモ、木のアクセサリ作り体験、北森カレッジのPRなどのブースを出展することで、森林・林業の普及啓発の推進につながった。
普及啓発	地球温暖化対策推進事業	6	6	0	0	市民に対する地球温暖化対策普及啓発の一環として、森林の大切さや地球温暖化対策への関心を高めることを目的に、市内中心部及び市内小中学校に記念植樹を実施	記念植樹（市内中心部13本）	森林の大切さや地球温暖化対策への関心を高めることを目的に、市内中心部及び市内小中学校に記念植樹を実施	記念植樹を実施することで、森林・林業の普及啓発の推進につながった。
普及啓発	地域材活用住宅建設促進事業	1,926	1,804	0	122	地域材利活用を普及促進するため、PR用の旗、バナー、うちわ等を作成し、地域材を活用し建築した住宅のオープンハウス等の来場者に広く周知することや、オープンハウス実施の広告掲載、森林の市での地域材のコースターづくり、地域の木材流通の川上と川下をつなぐ「人と木」の仕事について学ぶスティーツァーの開催など、地域材普及促進活動に向けたPRを幅広く行う	・PRシール3,000枚 ・森林の市出展用木組コースター90セット ・広告掲載15件 ・市内ツアーの開催1回	持続可能な森林づくりにつなげる循環型社会の住まい作りに向けた地域材普及促進PRをイベントをとおし幅広く実施	持続可能な森林づくりにつなげる循環型社会の住まい作りに向けた地域材普及促進PRをイベントをとおし幅広く実施することで、地域材の普及啓発につながった。
普及啓発	公民館事業活動事業	6	6	0	0	高齢者を対象とした4年制大学である旭川市シニア大学において実施する森の実態や森の多面的な働きを学ぶ講座「森林（もり）と木に親しむ」の講師（木育マイスター）に対して謝礼を支払う	「森林（もり）と木に親しむ」の講師謝礼：1回	毎年、継続的に旭川市シニア大学において「森林（もり）と木に親しむ」の講座を実施	旭川市シニア大学において「森林（もり）と木に親しむ」の講座を実施することで、森林・林業の普及啓発の推進につながった。
普及啓発	大阪関西万博共創パートナー事業	9,942	6,942	0	3,000	大阪関西万博共創パートナーとして、旭川の林業、木材産業、未整備森林の課題解決に取り組んだ	あさひかわデザインウィークでの取組 ・フィールドワーク1回、トークセッション1回 大阪関西万博内 地方創生SDGsフェスへの出店 ・地域材を活用した家具・木工製品等を通じ、森林資源の循環と地域産業の魅力を発信した 未整備森林の課題解決に向けた事業 ・PFSを活用した未整備森林の対応の検討	デザインウィークでの、トークセッションやフィールドワーク等を通じて、林業、木工、デザインに関わる関係者の対話と交流を促進、地域材の価値や活用事例の可視化の取組 大阪関西万博内 地方創生SDGsフェスへ出展し旭川家具や木工の魅力、森林資源の循環、森ものづくりがつながる地域の取組を市内外に発信	林業、家具産業に関するフィールドワーク、トークセッション、大阪関西万博内で旭川家具や木工の魅力、森林資源の循環、森ものづくりがつながる地域の取組を市内外に発信するなど、林業や木材産業の課題解決に向けた取組を実施し、森林・林業の普及啓発の推進につながった。
普及啓発	緑化推進事業	1,000	946	0	54	市内において緑のまちづくりなどに取り組む「旭川市を緑にする会」に対し、植樹等の事業の補助	緑橋通ほかの植樹に関する苗木を調達し、市民協働による植え付けの支援などを実施 ナナカマド2本、ツツジ9本を植樹	令和7年9月27日に緑橋通市民植樹会を実施ナナカマド等の植樹を実施	旭川市を緑にする会の「緑橋通市民植樹会」は木育・森林環境教育の推進と森林に対する意識の高揚を図り森林・林業の普及啓発の推進につながった。
基金積立（森林整備の推進）	旭川市森林整備基金積立	8,464	8,454	0	10	森林経営管理法に基づく意向調査後の民有林の調査のほか、間伐及び路網の維持修繕等の森林整備に備え、基金利子を積み立てた	基金の利子：10千円	今後も森林環境譲与税を活用して森林整備及びその促進に関する事業の必要な経費の財源に充てるため、基金に積立て	森林環境譲与税を基金に積み立てることで、次年度以降に実施する森林の整備及びその促進に関する事業に備えた。
基金積立（人材育成・担い手確保）	旭川市森林整備基金積立	7,626	7,617	0	9	林業機械の導入支援、道立北の森づくり専門学院の支援等、人材育成に関する事業に備え、基金利子を積み立てた	基金の利子：9千円	今後も森林環境譲与税を活用して森林整備及びその促進に関する事業の必要な経費の財源に充てるため、基金に積立て	森林環境譲与税を基金に積み立てることで、次年度以降に実施する森林の整備及びその促進に関する事業に備えた。
基金積立（木材利用の促進）（普及啓発）	旭川市森林整備基金積立	24,072	24,044	0	28	森林教室開催、薪ストーブ導入補助等、木材利用・普及啓発に関する事業に備え、基金利子を積み立てた	基金の利子：28千円	今後も森林環境譲与税を活用して森林整備及びその促進に関する事業の必要な経費の財源に充てるため、基金に積立て	森林環境譲与税を基金に積み立てることで、次年度以降に実施する森林の整備及びその促進に関する事業に備えた。
	計	113,839	105,562	0	8,277				